価値観を確認してみよう　ワークシート①「キャリア・アンカー自己評価」

各キャリア・アンカーに関して今の自分自身の価値観に当てはまるものを10点満点で評価して下さい。

「１」このキャリア・アンカーは私に全く当てはまらない　～　「10」このキャリア・アンカーは私に非常に当てはまる

全く当て

はまらない

0 　 1 2 3 4

非常に

当てはまる

5 6 7　 8 9　 10

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  | どちらとも  言えない |  |  |  |  |  |

やや当てはまる

あまり当てはまらない

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 記号 | キャリア・アンカーの種類 | 解説 | 10点満点評価 |
| Ａ | **専門・職能別能力**  (Technical/  Functional Competence) | どうしてもあきらめたくないと思っているものは、自分の専門領域において自分のスキルを活かすことや、スキルを常に高いレベルに向上し続けることができる機会。  ※このアンカーの人の特徴  ○周りの人がいつも専門家としてのアドバイスを求めてくるくらい専門領域に精通している人でありたいと思う。  ○仕事で自分の持つスキルや才能を活かせたときに一番満足できる。  ○自分の才能を発揮し、専門家（エキスパート）であることを自覚して満足を覚える。 |  |
| Ｂ | **経営管理能力**  (General Managerial Competence) | どうしてもあきらめたくないと思っているものは、組織の中で高い地位につき、部門を越えて人々の努力を統合し、担当ユニットの成果に責任を持つことのできる機会。  ※このアンカーの人の特徴  ○仕事で一つの活動に向けて多くの人をまとめあげられたときに一番満足できる。  ○組織全体の方針を決定し、自分の努力によって組織の成果を左右してみたいという願望を持っており、重い責任のある仕事、皆をまとめるような統合的な仕事を好む。 |  |
| Ｃ | **自律・独立**  (Autonomy/  Independence) | どうしてもあきらめたくないと思っているものは、自分の仕事を自分なりに定義する機会。  ※このアンカーの人の特徴  ○自分なりの方法やスケジュールで仕事ができるキャリアを望む。  ○自分の仕事を自分で決めることができるような自律と自由があるときに成功を実感できる。  ○きめ細かく管理されることには耐えられないと感じる。  ○規則や規範にとらわれず、自分のペース、自分の納得する仕事の標準を優先させ、それらに照らしてものごとを進めることを好む。 |  |
| Ｄ | **保障・安定**  (Security/Stability) | どうしてもあきらめたくないと思っているものは、雇用の保障、職務や組織での勤続。安全で確実と感じられ、将来の出来事を予測することができ、うまくいっていると知りつつゆったりとした気持ちで仕事ができることを望む。  　　　　　年　　　月　　　日　　　氏名  ※このアンカーの人の特徴  ○経済面・雇用面での安定を感じるときに職業人生で一番満足できる。  ○雇用の安定を脅かすような業務配分をしてくる組織で長く働こうと思わない。 |  |
| Ｅ | **起業家的独創性**  (Entrepreneurial Creativity) | どうしてもあきらめたくないと思っているものは、自分の能力と意志だけを頼りにリスクを負い障害を乗り越えながら、組織や企業を創造する機会。  ※このアンカーの人の特徴  ○自分で会社を興すための土台となりそうなアイデアがないか、いつもアンテナを張って探している。  ○どこかの組織で高い地位を得るより、自分自身で事業を起こすことの方が重要だと感じる。  ○新しい製品やサービスを開発したり、財務上の工夫で新しい組織をつくったり、新しい事業を起こす欲求をもっている。 |  |
| Ｆ | **奉仕・社会貢献**  (Service/Dedication to a Cause) | どうしてもあきらめたくないと思っているものは、何らかのかたちで世の中をより良くすること、環境問題を解決すること、人々に調和をもたらすこと、誰かを助けること、人々により安全をもたらすこと、新製品を通じて病気を治すことといった、何か価値のあるものを実現できる仕事をする機会。  ※このアンカーの人の特徴  ○世の中をよりよくするために自分の得意なことを活かせるかどうかが、自分のキャリアを決めるときの指針となる。  ○自分の得意なことを活かして他の人の役に立てたときに一番満足できる。 |  |
| Ｇ | **純粋な挑戦**  (Pure Challenge) | どうしてもあきらめたくないと思っているものは、解決不可能と思われるような問題を解決することや、強敵に打ち勝つこと、困難な障害を乗り越えることなどに取り組む機会。  ※このアンカーの人の特徴  ○解決困難な問題に取り組むことが管理職としての高い地位を得ることよりも重要だと感じる。  ○いつまでも困難な問題の解決に向けて挑戦し続けることができることを望む。  ○競争の機会がないところでは士気を低下させる。 |  |
| Ｈ | **生活様式**  (Lifestyle) | どうしてもあきらめたくないと思っているものは、個人的なニーズ、家族のニーズ、キャリアのニーズを柔軟に統合すること。  ※このアンカーの人の特徴  ○自分の要件、家族の要件、キャリア上の要件のバランスを取ることができたときに良い人生を送っていると思える。  ○自分の関心と家族の問題を妨げないような仕事の機会を求める。  ○自分の時間の都合に合わせた働き方が選択できることを望む。 |  |

参考文献：エドガー・H．シャイン：「パーティシパント・ワークブック－キャリア・マネジメント変わり続ける仕事とキャリア」白桃書房（2015）　　　　　エドガー・H．シャイン：「セルフ・アセスメント－キャリア・マネジメント変わり続ける仕事とキャリア」白桃書房（2015）

　　　　　柳澤さおり・田原直美：「はじめて学ぶ産業・組織心理学」白桃書房（2015）

　　　　　石橋里美：「キャリア開発の産業・組織心理学ワークブック」ナカニシヤ出版（2016）

　　　 寿山泰二：「社会人基礎力が身につくキャリアデザインブック自己理解編」金子書房（2012）

　　　　　金井壽宏：「８タイプのキャリア・アンカー」プレジデント2015.2.2（2015）